

(日本史 A プリント(16))

II 近代日本とアジア 2,ワシントン体制

a. パリ講和会議と協調外交

① 1919 年 パリ講和会議→ベルサイユ条約 日本代表…西園寺公望・牧野伸顕

日本→山東省・南洋群島などでドイツの利権を引き継ぐ、[1 **国際連盟**] (1920 発足) 常任理事国に
→[2 **委任統治領**] の形式 英・仏・日・伊

② アジアにおける反日運動の展開

ア) 中国…[3 **五四**] 運動 = (a) 旧ドイツの権益の返還を求める学生・商人・労働者の反日運動
学生→民衆へ、中国政府は講和条約の調印を拒否

イ) [4 **朝鮮**] …[5 **三一独立**] 運動 = (b) 朝鮮全土で発生した独立を求める大衆運動
「民族自決」の世界の動きを背景に独立を求める→朝鮮全土で平和的・非暴力的
→日本は軍隊を出動し鎮圧



これ以降、日本政府は[6 **武断政治**] をあらため[7 **文化政治**] へ(憲兵を[8 **警察官**] に)

③ 1921 ~ 22[9 **ワシントン**] 会議(アメリカの主宰) 日本代表…加藤友三郎・幣原喜重郎

ア) 四カ国条約…[10 **太平洋地域**] の安全保障→[11 **日英**] 同盟の破棄

イ) 九カ国条約…[12 **中国**] の「領土・主権保全、門戸開放、機会均等」

→[13 **石井ランシング**] 協定の破棄→[14 **山東省**] の旧ドイツ権益を中国へ返還

ウ) [15 **海軍軍縮**] 条約…主力艦の保有比率→米:英:日 = 5:5:3



④ 国際協調体制 = [16 **ワシントン**] 体制の樹立

日本…[17 **協調**] 外交の展開

高橋是清政友会内閣→[18 **憲政会**] 内閣の下での[19 **幣原喜重郎**] 外相主導の外交へ

軍縮の実施→[20 **軍事費**] 削減…海軍軍縮・陸軍軍縮(山梨軍縮・宇垣軍縮)

国費の 50% (1921)→27% (1926)

→兵員の削減と兵器の近代化

b. 社会運動の勃興と普選運動

① 世界での民主主義・平和主義の動向、[21 **ロシア革命**] 発生 (= 社会主義政権の成立)

[22 **米騒動**] の発生→日本国内での大衆運動の発展

大戦景気→日本の経済構造の変化

労働者(とくに[23 **男性熟練労働者**]) の増加、都市型[24 **市民**] 社会の形成



② 労働運動の活発化→[25 **労働争議**] の発生・増加、[26 **労働組合**] の結成つく

1) 1912[27 **友愛会**] (鈴木文治ら) 結成

= 労働者修養団体として結成、[28 **労資協調**] による労働者の地位向上・労働組合の育成

2)1920 第1回[29 **メーデー**]開催

3)1921[30 **労働総同盟**]に改称…労働組合の全国協議会としての性格を強める、
労資協調から[31 **階級闘争**]主義へ
→各地で労働争議を支援・指導

③[32 **小作争議**]の頻発=小作農民中心、(c)**小作料の減額や耕作権獲得を要求**
→1922 全国組織としての[33 **日本農民組合**]結成([34 **杉山元治郎**]・賀川豊彦ら)

④民本主義運動=知識人の運動(←「中央公論」「改造」など[35 **総合雑誌**]発刊、新聞購読者急増)

吉野作造→[36 **黎明会**]結成…全国的啓蒙運動をすすめる→知識人への啓蒙

学生運動→[37 **新人会**](東大)などの結成→労働・農民運動や社会主義に接近

⑤女性解放運動

出発点=自由民権運動期…景山(福田)英子、岸田俊子ら

1911 平塚雷鳥ら[38 **青鞥会**]結成…「元始、女性は太陽であった」

1920 [39 **新婦人協会**]結成(平塚、市川房枝ら)→1924 婦人参政権期成獲得同盟会
→治安警察法第5条(女性の政治活動参加禁止を定める)改正の実現
伊藤野枝・山川菊江ら[40 **赤潮会**]結成…社会主義の立場から女性解放をめざす

⑥部落解放運動

1922 [41 **全国水平社**]結成=[42 **被差別部落**]住民による自主的な差別解放運動展開
差別糾弾→のち労働者、農民との連帯を強調

⑦社会主義運動の再開(←1910[43 **大逆**]事件以後「冬の時代」)

1920 日本社会主義同盟 結成

→アナ=ボル論争([44 **無政府**]主義=大杉栄ら VS [45 **共産**]主義=堺利彦ら)

1921 禁止

↓

1922. 7 [46 **日本共産党**]結成(堺利彦、山川均ら)

[47 **コミンテルン**]日本支部として結成・非合法組織→翌年、弾圧を受け解散→1926 再建

⑧各種社会運動の共通要求としての[48 **普通選挙権獲得**]運動の高揚(1919 ~ 20)

→政府も導入検討(加藤友三郎内閣・第2次山本内閣)へ

↓

1923 関東大震災とそれによる社会不安、[49 **虎ノ門**]事件により立ち消えに

※虎ノ門事件…無政府主義者難波大助による摂政官[50 **狙撃**]事件